

災害（風水害）に備える～大和川氾濫等～

水害時にとるべき行動（警戒レベル5段階）を確認しましょう！

大和川
水位（※1）

5.54m

4.96m

3.2m

1.5m

警戒レベル

【警戒レベル5】緊急安全確保

命の危機！直ちに安全確保！ 高い建物や高い場所へ

【警戒レベル4】危険な場所から全員避難！

速やかに避難（※2）する。

避難所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅のより安全な場所に避難する。

※警戒レベル3の避難所に加え、長居公園通以北の避難所（区内市立小・中学校）を開設します。

【警戒レベル3】危険な場所から高齢者等避難！

避難に時間を要する人は避難！

※長居公園通以南の避難所（区内市立小・中学校・阪南高等学校）を開設します。

【警戒レベル2】避難行動を確認！

あらかじめ検討しておいた避難場所（自宅・親せき宅・避難所）の再確認

【警戒レベル1】最新情報に注意！（心構えを高める）

天気予報・大和川ライブカメラ等の確認！

ハザードマップで自宅の浸水想定を確認

※1：柏原観測基準点における水位です。大和川河川事務所ホームページの「大和川ライブカメラ」で

大和川の現在の水位などを確認できます。

※2：避難先は、公的な避難場所に限りません。他の災害時同様、分散避難のご検討をお願いします。

台風のときの自主避難場所開設基準

開設基準

- ①大阪府管区気象台が開催する台風説明会において、大阪府の予測最大風速（陸上）が30m/s以上になる場合
- ②その他区長が必要と認める場合

開設場所

区内市立小学校【14か所】

その他

自主避難のため、食糧や寝具等は、原則配布しませんので、各自でご持参ください。

保存版

遠里小野地域 防災ハンドブック



災害に備える

食料などを、賢く備蓄をしておきましょう！



ローリングストックとは・・

普段から少し多めに食材や加工品を買っておき、使ったら使った分だけ買い足していくことで、常に一定量の食料を家に備蓄しておく方法



避難経路や避難場所の確認をしておきましょう！

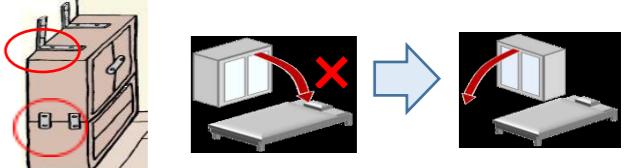
コロナ禍においては、災害時避難所での密を避けるためひとりあたりの避難スペースが拡大するので、各避難所の受入可能人数が大幅に減ります。

ご自宅が安全な場合は、ご自宅での在宅避難、また安全なところにお住まいの親戚、知人宅などへの分散避難のご検討をお願いします。

また、災害の種類（地震・水害・台風など）によって避難方法、開設する避難所が異なります。

家具の固定・配置を工夫して身の安全を確保しましょう！

- ①金具で固定
- ②重たい物は低い位置へ
- ③窓ガラスには飛散防止フィルム
- ④開き戸ストッパーの設置



災害時の連絡方法は・・

災害伝言ダイヤル 音声情報を録音・再生できる。

【使い方】 171にダイヤル⇒音声案内にしたがって伝言を録音・再生

被災者が自分の安否情報等を登録。登録情報は携帯電話・PC等で確認できる。

【使い方】 <https://www.web171.jp> にアクセス ⇒登録・確認

または、各携帯電話事業者等の公式サイトの「災害用伝言板」も活用ください。

